



掛合中だより

令和6年度 1月号
雲南市立掛合中学校
2025. 1. 22 発行
文責 難波 順子



学校教育目標

ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成

<https://shimane-school.net/unnan/akeya-chu/>

実りある1年に

令和7年、そして令和6年度3学期がスタートしました。始業式では、巳年にあやかり、成長と変化の年に、という願いと、能登半島地震1年にして未だ2万人の方が避難されている現状や国内外の状況も踏まえ、「命」「温かい食事」「帰る家」がある当たり前の生活の尊さや、新聞等メディアの情報から社会にも意識を向け、深い考えや豊かな発想を身につけてほしいということ話をしました。また、まとめの学期として、到達したい目標を明確にイメージし、当たり前のことを確実に、友だちや先生方と共に行っていこう、という話をしました。新しい年に希望をもって、実りある1年となるよう進んでいきたいと思ひます。

【志(こころざし)ある 新年の決意】



3学期始業式に、各学年代表3名による「新年の決意」の発表を行いました。これまでの自分を振り返り、来たる年での生活を思い描き、その中でどんな自分になっていきたいのか、そのためにどのようなことをしていけばよいのか、自分と向き合い、よく取り組んでいこうとする前向きな思いが伝わり、すがすがしい気持ちになりました。

「思いなくして実りなし」「志あるところに道あり」

この決意を胸に実践・行動する掛合中生であってほしいと思ひます。



3年生代表の「新年の決意」紹介

私は、これからの1年を自分らしく変わり続ける年にしたい。変わるためには挑戦することが必要だ。今までは挑戦する中で、成功のために正解の道に進むべきだと考えていた。しかし、正解の道ばかり進んでいても自分らしい変化はない。だからこそ、不正解の道でも自分らしさを忘れない道に進むことで、その道を正解の道に変えることができる。その結果が、自分らしい変化に繋がると思ふ。



高校に入ると一日一日が変化の連続であると思う。生活面では関わる人が変わるので、より他者への理解を深めていく。学習面では学習の仕方が変わるので自分なりの学習法を見つけるために努力し続けていく。いつでも自分らしくひたむきであることで、毎日の変化に喜びを感じ、楽しいと思えるようになると思う。

これから1年、自分らしく変わり続け、日々新しい自分を更新する自分でありたい。

○各学年で提出された「新年の決意」の抜粋も紹介します。



1年生

- ・計画的に物事を行う
- ・相手の意見を尊重する
- ・何事にも練習してから取り組む
- ・授業に集中する
- ・早寝早起きをする
- ・授業が始まる前に必要なものを準備しておく
- ・日頃から丁寧な字を書く
- ・自分の意見を素直にしっかりと言う
- ・勉強にしっかりと取り組む
- ・忘れ物をしないように準備をする
- ・何事にもあきらめないです
- ・自分で考えて勉強をし、元気に過ごす

2年生

- ・周りのことをよく見て行動する
- ・自主学習や生徒会の活動を頑張る
- ・主体的に学習に取り組み、委員長の仕事を最後まで頑張る
- ・周りを見て指示を出したり、臨機応変に対応する クラスで協力し行事などを成功させられるよう頑張る
- ・物事を一回一回丁寧にやっていきたい。余裕をもって準備・計画を行う
- ・積極的に学習に取り組む 最後のコンクールに向けて仲間と支え合い目標を達成したい
- ・時間管理をしっかりする

3年生

- ・挑戦と努力で未来を切り開く: 失敗を恐れず努力を積み重ねていく
- ・自分自身の成長が図れる年にしていく
- ・新たな挑戦と新たな出会いを大切にしたい
- ・挑戦と継続: 勇気を持ち、目標達成に向けて粘り強く取り組み続けていく
- ・努力と挑戦: 積極的に挑戦をし、多様な視点から物事を見られるようにしたい
- ・先を見通して行動できる人でありたい
- ・社会に出るための力をつけ、将来に向けて真剣に考えたい
- ・学習やコミュニケーションなど、成長するために自主的にチャレンジをしていく

天根杯 ご寄付・ご寄贈
ありがとうございます

2学期の終業式に、川柳のコンクール「天根杯」で最優秀に選ばれた生徒たちの表彰を行いました。天根利徳様には、川柳の作品集と共に、折に触れご寄付をいただいております。「天根杯」の副賞等にも使わせていただきました。また、天根文庫として、図書館の本の購入もさせていただきます。大変ありがとうございました。



ご来場ありがとうございました。12/22(日)
吹奏楽部 ウィンターコンサート♪



練習を積み重ね、春の頃に比べ、ずいぶん上達しました！



4曲のミニステージ、来ていただいた方へ、心を込めて演奏しました！

市内生徒会交流会
雲南市連合生徒会



12月25日(水)市内中学校6校で生徒会代表者同士の交流会を、オンラインで行いました。自校の生徒会の取組を発表し合い、質疑応答を行いました。テンポよく意見交換が行われ、画面越しでしたが、最後には皆で手を振り合う場面もあり、良い交流の場となりました。

今後も意見交流ができるようにタブレット端末に雲南生徒会連合チームが作られました。活用してほしいと思います。



『真花』～つぼみから花へ～ 新生徒会スローガン

新しい生徒会が始動しました。前期の「輪」を受け、「真花」に引き継がれました。以下は新スローガンの説明です。



この言葉には、1年をとおして、みんなが中学生として「何事にも全力で取り組む生徒」「学年性別問わず仲良くできる生徒」「主体的に行動できる生徒」を意識し、より良い自分に成長してほしいという願いを込めています。「真」には、様々な活動で何事にも真剣に取り組んでほしいという思いが、「花」には、一人ひとりを尊重し、みんな

で協力し仲良くしてほしいという思いを込めています。「花」には多くの種類があり、一つひとつが違う美しさを持っています。そのため、生徒一人ひとりが輝けるようにそれぞれの個性を大切に、学校を笑顔の花であふれさせたいです。

今回も、思いのある素敵なスローガンができました。主体的に、理想の生徒会をみんなで作りあげてほしいと思います。



調理実習を行いました 1年生

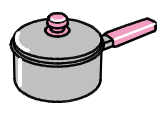


12月13日(金)家庭科で調理実習を行いました。

中学生になり2回目となります。作ったのは生姜焼きです。小学校では扱わなかった生肉での調理をしています。家で生姜焼きを作った経験のある人は少なく、調味料などの分量を正確に量り、焦がさないように丁寧にフライパンで炒めていました。

どこの班もみんなで協力し、作業を進めていました。

家でも是非作って、調理のレパートリーを増やしてほしいと思います。



「ICTサポートデー」 3年生



雲南市教育委員会では、児童生徒及び教職員の ICT (タブレット・大型提示装置等) 活用をサポートするため、学期に一度市内全小中学校を巡回していただいています。

本校ではこれまでに、教職員への研修や生徒向けにデジタルシティズンシップ教育のサポートをしていただきました。

今学期は、1月14日(火)に3年生において、タイピング能力の把握や、生成 AI について雲南市教育委員会松島貴紀統括監に講義をいただき、ICTについて理解を深めました。

